

2022年度 日本工学院専門学校											
音響芸術科											
ビジネススキル 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	近藤 圭子			実務 経験	有	職種	ビジネスマナー講師				
担当教員紹介											
電機メーカーにて国際業務・社長秘書・課長職に従事し、専門学校常勤職員を経た後、研修会社にてビジネスマナー・コミュニケーションに関する企業研修や、専門学校・大学講師として、ビジネススキル・就職対策などの実務経験を持つ。											
授業概要											
社会で活躍するために、周囲と信頼関係を築くためのビジネスマナーや、社会人基礎力を含むヒューマンスキルの向上をはかることを目的とし、実施・展開する。											
到達目標											
1．周囲と信頼関係を築くためのビジネスマナー・ヒューマンスキルを向上させる。 2．上記 1 を通して磨いた発信力やプレゼンテーション力を卒業作品発表の場で発揮する。											
授業方法											
1．ビジネスマナーや社会人基礎力を、講義およびケーススタディワークなどにより理解し、意識・行動変容につなげていく。 2．社会人に必要な文章および口頭コミュニケーション力などを、講義およびワークにより磨いていく。 本講義は原則オンラインでの実施となる。											
成績評価方法											
試験 25％ 定期試験にて評価する 課題 75％ 課題の提出にて評価する											
履修上の注意											
講義をしっかりと理解し、不明な点は必ず質問する。 言葉遣いや立ち居振る舞いについては、声に出す、動くなど実際に使用・実演し、確実に習得する。 課題については、締め切り厳守で提出する。 また、授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができないため注意する。											
教科書教材											
適宜必要な資料はGoogle Classroomを利用して配布する。											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：科目概要・到達目標・社会人と学生の違いを理解する										
第2回	社会人のマナー①：仕事のデキル人が実践しているマナーを習得する 1										
第3回	社会人のマナー②：仕事のデキル人が実践しているマナーを習得する 2										
第4回	社会人基礎力①：主体性の必要性を理解し、自ら率先して物事に取り組む意識を持ち、行動変容につなげる										
第5回	社会人基礎力②：規律性・柔軟性を理解し、行動変容につなげる										

2022年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
ビジネススキル 2	
第6回	社会人基礎力③：発信力からコミュニケーション力を磨く
第7回	プレゼンテーション力：発信力を生かすとともに、魅せるプレゼンテーション力を養う
第8回	社会人基礎力④：傾聴力からコミュニケーション力を磨く
第9回	文章コミュニケーション①：ビジネスメールの応用力を養う
第10回	文章コミュニケーション②：ビジネス文書の応用力を養う
第11回	社会人基礎力⑤：課題発見力を理解し、行動変容につなげる
第12回	社会人基礎力⑥：課題発見力から計画力に発展させる
第13回	社会人基礎力⑦：状況把握力とストレスコントロール力を理解し高める
第14回	仕事の進め方：仕事の進め方を理解する
第15回	総まとめ：総復習